

令和5年度 高校1年(特進) シラバス

□科目	総合的な探究の時間				
□授業時数	1時間/週				
□教材	locus プログラム1 探求型ケーススタディ編(マイナビ)				
□学習到達目標	<p>探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり身に付ける。</p> <p>(1) 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解する。</p> <p>(2) 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようになる。</p> <p>(3) 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を身に付ける。</p>				
□成績評価基準	探究活動(個人ワーク・グループワーク)への取り組み状況、探究活動を行う姿勢(主体性、協働性等)から評価する。点数化はしない。				
□授業計画	月	予定時数	単元・項目	内 容	備 考
	4	3	○ ガイダンス ○ locus導入講座	探究学習の意義や目的を学ぶ。  身近なところから課題を発見し解決策を模索する重要性和、社会で求められる力であることを理解する。	
	5	3	○ <locus chapter1>unit1 問いの立て方を知る 地域の魅力と課題の発見	身近な地域から問いの立て方と立てることの重要性を知る。 自己、他者、社会の視点地域と自己の結びつきに気づく。	
	6	4	○ <locus chapter1>unit2 課題を特定する視野を得る  ○ <locus chapter1>unit3 課題解決方法を知る	課題を絞り込むために「つながり」に視野を向け、企業間の企業間のつながり(サプライチェーン)の理解を深める。 現時点のつながりの想像力や視野について自覚する。  課題を解決するための手段としてイノベーション(新結合)が有効であることを理解する。	
	7	0		夏季課題:<locus chapter2>unit4・5	
	9	4	○ <locus chapter3>unit6 理想の地域の実現案	ここまでの学習を生かして、理想の地域の実現案を考える。 理想の地域の実現案をグループでつくる	

令和5年度 高校1年(特進) シラバス

□授業計画	月	予定 時数	単 元・項 目	内 容	備 考
	10	3	○<locus chapter3>unit7 地域と自分の未来を描く  ○<locus chapter3>付録 「学び」の大切さ	探究学習を振り返り, 今後の探究活動にむすびつける。 経験を振り返り, 次につなげる。  地域の変化を実現するために何が必要か考える。	○文化祭での発表
	11	4	○課題の設定とそれに向けた探究  ○収集した資料の整理	自分の興味のあるテーマと学問との関連を考えながら, 各自でテーマ・課題の設定を行う。  自分の設定したテーマ・課題について, どのような情報収集が 適切か検討する。  ○設定したテーマを分野ごとに分け, 収集した情報についての 意見交換を行う。 ○収集・整理した内容についてまとめ, より詳細な課題の設定 を行う。	
	12	1		冬季課題: 設定した課題の資料収集, まとめ	
	1	3	○まとめの発表	各自のまとめの発表を行う。 ○クラス内での発表 ○分野ごとに分かれての発表 ○代表者による発表	
	2	3	○新たな課題の発見	さまざまな発表を通して得た知識をもとに, 自身の進路選択に 合うような, 新たなテーマ・課題設定を行う。	
	3	0			○全体発表会